

「バリア」の逆は「ありば」。
 バリアフリーな社会を築くために、本誌はバリア反対!の意を込めて、「ありば」というタイトルにしました。
 みんなに住みよいまちを、みんなで築くために。
 人と人のバリアフリーコミュニケーションをご紹介します広報誌、それが「ありば」です。

ありば

VOL. 38
2019



表紙／カニさん 西 星玲奈(にし せれな)さんの作品

鹿児島県立串木野養護学校に通う西さん(7歳)は、本作で、全国特別支援学校文化祭造形・美術部門における、最高賞の文部科学大臣賞を受賞。はにかみながらも、「うれしい」と受賞の喜びを語った。西さんが大好きだというカニを、クレヨンと水彩絵の具を使い、ハサミを強調した大胆な構図で表現した本作は、力強く動いているような躍動感を見る者に与える。さらに、一つひとつ描いた背景に広がる泡のような模様も、この作品にみずみずしさを加えている。



CONTENTS

[特集] ヘルプカード	PAGE 1	ハードルを越えて 南 克司さん	PAGE 5
ありばヒューマンドキュメント 福水 優士さん	PAGE 3	バリアフリー最前線 種子島宇宙センター 宇宙科学技術館	PAGE 6
ありば通心 一般社団法人 鹿児島みそら会 久遠チョコレート鹿児島	PAGE 4	鹿児島県からのお知らせ ・障害者保健福祉大会(10/30) ・アルコール関連問題啓発週間 ・サービス管理責任者・児童発達支援 管理責任者研修制度の見直し	

